

新型コロナ  
ウイルス感染症

# 市民の命と暮らしを守り コロナ危機を乗り越えるため

日本共産党神戸市会議員団

## 力戦奮闘!!

### PCR等の検査強化と 陽性者の保護を申し入れ

#### 市が「夜の街」対策など検査拡充を表明

日本共産党神戸市会議員団は8月12日、神戸市長に対し、感染急拡大の抑止のため、PCR検査の大規模実施や陽性者の保護などを求めて緊急申し入れをおこないました。

「現在の感染急拡大を抑止するには、PCR検査を文字通り大規模実施し、陽性者を隔離・保護する取り組み以外ない」「感染震源地を明確にし、

検査能力の集中的投入を。無症状者を含め感染力のある人を見つけ出して隔離・保護を」「プライバシーに配慮しながら情報開示を」と訴えました。

対応した市長室長は、「市長と担当部局にも伝え、何ができるか検討する」と答えました。

翌13日には、神戸市内の飲食店で初のクラスターが発生



神戸市長に対し申し入れをおこなう味口としゆき議員・森本真団長・大かわら鈴子議員・松本のり子議員（右から順）

したことも受け神戸市は、「夜の街」対策として酒類を提供する飲食店で希望する店

を対象に柔軟かつ早急に検査を実施するなど検査の拡充を表明しました。

申し入れの全文は、「日本共産党神戸市会議員団のホームページ」に掲載しています。

### 感染予防強化と子どもの権利保障のため、 早急に少人数学級の実現を!!



教育委員会へ申し入れをおこなう森本真団長・味口としゆき議員・大かわら鈴子議員・今井まさこ議員・朝倉えつ子議員・林まさひと議員（左から順）

整備を検討する」とするなど、少人数学級の実現は社会的要請となっています。

8月12日、日本共産党神戸市会議員団は、20人程度の少人数学級の実現、学校再開にあたっての感染症対策強化と子どもの教育について、必要な具体的施策の実施を求め、神戸市教育委員会に対し、緊急申し入れをおこないました。

夏休みが終わり、小中学校の授業が8月18日からはじまりました。市内の小中学校や高校などでも感染者が確認され、市民の不安が高まっています。

安倍政権の「骨太方針」では、「少人数指導によるきめ細やかな指導体制の計画的な

申し入れの全文は、「日本共産党神戸市会議員団のホームページ」に掲載しています。

ご視聴ください

9月18日から神戸市会がはじまりました。2019年度神戸市決算が審査され9月29日に代表質疑がおこなわれます。ぜひご視聴ください。

## 味口としゆき議員・今井まさこ議員が登壇します

日時

9月29日(火) 10時頃から

場所

市議会本会議場

※時間が前後する可能性があります。

本会議および委員会のインターネット中継をおこなっていますので、ぜひご利用ください

新型コロナウイルスの屋内感染防止のため、本会議および委員会の傍聴をご希望される方は、手洗い・アルコール消毒・マスクの着用、ならびに座席の間隔を空け、身体的距離を確保してお座りいただくようご協力をお願いいたします。

# 1600人もの方々にご回答いただきました

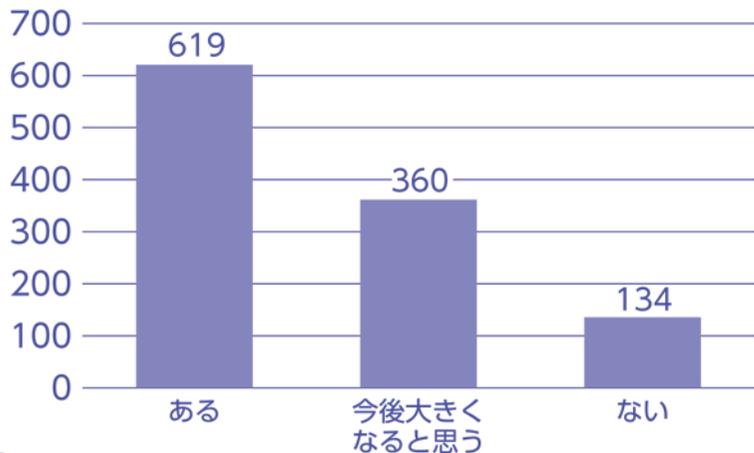
私たち日本共産党神戸市議員団は、新型コロナ危機から市民のみなさんの暮らしを守りぬくために、アンケートを実施し、10代から100歳まで幅広い年齢層の方々から回答が寄せられました。ご協力ありがとうございました。

深刻な“新型コロナ危機”に対して、“自粛と一体の補償を”という一人一人のみなさんの声が政治を動かし、一律10万円の給付や持続化給付金、家賃支援など、一連の制度が実現しています。

## ●●● みなさんの声をご紹介します ●●●

### ① 新型コロナウイルスの影響について

(封筒つきアンケート1300人分の集計) \*無回答・複数回答あり



### ② 影響について

仕事やお店

- 失業（解雇・閉店）し、生活が苦しい
- 仕事（バイト）が減り収入が激減した
- マスク着用や消毒作業など感染対策に費用がかさんでいる
- 子どもの学校や保育園の休校で仕事を休まざるを得なくなった
- 休業要請には応じてはいるが十分な補償を得られていない
- 通勤で満員電車に乗るのが怖い
- 常に衛生管理を意識しなければならず精神的にも疲れる

教育や子育て

- 長期休校による子どもの学力と体力の低下、ストレスが心配
- 学校の休校で光熱費や食事代が増えた
- リモート授業で大学に行っていないのに施設費などを徴収されることが納得できない
- 学費が払えず、志望の学校に進学させてあげられるか不安
- 少人数学級を速やかに実現すべき
- 教育格差が浮き彫りになった。これ以上差が開くのが心配
- 子どもを望んでいるが、こんな状況が続けば育てられるか不安

### ③ お困りごとについて

- マスクや消毒液は手に入るようになったが高い
- 持病があるのにコロナがこわくて病院に行けない
- 熱が出ても休みにくい。コロナではないかと思われるのがこわい
- 希望者にPCR検査を無料で受けられるようにしてほしい
- 特別定額給付金は1回だけでは足りない
- 住宅入居等支援事業を実施してほしい
- 神戸市独自の給付金や支援を実施してほしい

### ④ まちづくりについて

- 三宮再整備や市役所建て替えは不要。市民生活を優先してほしい
- 医療に税金をつかうべき
- 高齢化がすすんでいる地区の整備も考えてほしい
- コロナ禍で一極集中はいいのか
- 市民サービスや福祉を切り捨てる反面、開発事業に多くの予算を使うのはおかしい。福祉の充実したまちづくりを進めるべきだ
- そんなお金（役所建て替えや再整備事業）があるなら、神戸市独自の給付金を出してほしい

### ⑤ その他・相談

- 福祉・敬老パスをなくさないでほしい
- 国民健康保険料・介護保険料が高すぎる
- 市税が高すぎる
- 消費税を減税してほしい
- 水道料金を値下げしてほしい

## みなさんの要望が実現しました

相談してよかった

喜びの声  
ぞくぞくと!

本当に助かりました

- 学校の休校で食費が大変  
→ 就学援助世帯に食材配布の支援が実現
- 市や外郭団体が所有するビルのテナント料も減免してほしい  
→ 市議団が交渉に同席してくれ、家賃減免を受けることができた
- 持続化給付金と家賃減免の案内を届けてくれて申請できた
- 特別定額給付金が振り込まれない  
→ 内部システムの不備が改善され即支給された

- 難病で働けず夫の仕事が激減したのに生活保護の対象外  
→ 緊急小口貸付を受けることができた
- 保育所に子どもを預けられずバイト代が激減した  
→ 児童扶養手当・母子医療・住宅確保給付金を受給することができた
- 持続化給付金を固定費や維持費の支払いに充てることができた
- (アンケートについていた)給付金や補助制度の一覧がとても役にたった
- 医療費が払えず治療が受けられない  
→ 生活保護、住宅・医療扶助を受けることができた
- 台風で倒れてきたら自宅に被害がおよびそうな市道の大木に困っている  
→ すぐに市職員が対応して伐採処分してくれた